

看護学生を対象に益田市の地域医療について紹介しました

5月から6月にかけて、島根大学医学部看護学科の学生6名が地域看護学実習のため益田市を訪れ、益田市の保健師がどのように住民と関わり、どのような取組を行なっているのかについて学びました。

この実習にあわせ、地域医療対策室では「もっと知ろう！益田市の地域医療について」と題して、益田市の地域医療の現状と課題や地域医療対策室の取組について紹介しました。

将来を担う若い皆さんに地域医療について知ってもらうため、今後もこうした取組を続けていきます。



「ますだ健康ダイヤル24」「チャットボット健康相談」をご利用ください！

ますだ健康ダイヤル24

フリーダイヤル コール イワミ

0120-506-103

《例えばこんな時》

- ・ちょっとしたケガの応急処置は？
- ・夜間に子どもが熱を出した
- ・病気のことで悩みがあって…



チャットボット
健康相談



日常のさまざまな場面で、自身の健康や医療について不安を感じる時はありませんか。例えば、夜間や休日など病院の診察時間外に急に体調が悪くなった時にはどうしたらよいのでしょうか。

そのような時の手段のひとつに「ますだ健康ダイヤル24」があります。医師・保健師・看護師・助産師などが24時間年中無休・無料で電話相談に応じます。

また、「チャットボット健康相談」は、健康に関する悩みや質問に対してチャットボットが自動応答で答えてくれます。スマートフォンやパソコンから、気軽にご利用ください。

◀「チャットボット健康相談」は、左記の二次元コードまたは下記のURLからご利用ください。
https://app.chatplus.jp/chat/visitor/3159fab2_136?t=btn&bw=480

全国山城サミット 開催記念連載「益田の山城探訪」(全8回)

第5回 四ツ山城跡(よつやまじょうあと)

【問い合わせ先】

市文化振興課 ☎ 31-0623

今年11月16日(土)・17日(日)に益田市において「第31回全国山城サミット益田大会」が開催されます。これにあわせ、本連載では市内の代表的な山城を紹介します。

東仙道地区には、横に並んだ同形同高の4つの山があり、地域のシンボルとなっています。この山々も山城でした。
4つの山頂は全て曲輪(平坦面)になっており、これらが連絡路でつながっています。
最も東の一の岳は北側の尾根に向けて3段の曲輪が伸びており、山城の中心であったと思われます。仙道の中心部を見渡すことができ、尾根筋には堅堀が配置され、北からの侵入に備えています。東から2番目の二の岳との連絡路の北側には井戸もあります。
二の岳には常曲輪(主要な曲輪の周りを取り囲む帯状の細長い曲輪)が配置されています。
東から3番目と4番目の三の岳・四の岳の曲輪はやや小規模で、西側からの侵入を防ぐ役割を担っていたと思われます。
四ツ山城の城主やその歴史についてはわかっていませんが、仙道は鎌倉時代後半の益田氏の本拠であったと考えられています。四ツ山城跡から仙道の平野部を挟んだ

反対側の台地上には、益田氏の氏神が勧請された神寶山八幡宮が鎮座し、その麓には古代国家の官衙やその関連施設の遺跡が複数所在します。また、三谷川が平野部に至る出口付近の東仙道土居遺跡からは、中世の供養塔の破片と貴重な貿易陶磁器が多数出土しました。

地域のシンボルである四ツ山城跡では、歴史ウォーキングが毎年開催されているほか、イルミネーションによる「一夜城」なども行われています。



四ツ山城跡遠景

よく似た形の4つの山が並んでいます。
(左から一の岳、二の岳、三の岳、四の岳)

「第31回全国山城サミット益田大会」の開催を記念して、市内の山城をめぐる益田市内山城ラリーを実施します。
●第3回「四ツ山城歴史ウォーキング」
日 8月25日(日)
※詳しくは9ページをご覧ください。